

しあわせ



No. 204

令和4年
(2022)
7月21日



下地 「いきいきサロン しもぎ茶屋」



「JA京都 福知山女性部」



高畑 「なないろ」



「土師新町南ふれあいサロン」

社協の福祉出前講座

～みなさんの地域に出向いています～

福祉・介護、防災・減災、老いたくのことなど…
メニューいろいろ！一緒に学んでみませんか

ふれあいいきいきサロンや地域の総会・研修会、老人会等に「福祉について」「介護保険について」「老いたく」などの出前講座を行っています。講師派遣料は無料です。

メニューを組み合わせることもできます。日時や内容などお気軽にご相談ください。



主な内容

2ページ …… 令和3年度 事業報告

3ページ …… 令和3年度 会費の使いみち

4ページ …… おしらせ

5ページ …… 共同募金・けんりようご権利擁護から考える地域の暮らし

6,7ページ …… とりくみ

8ページ …… 地域のつながり・人事のおしらせ





住み慣れた地域で安心して暮らしたいという願いを実現するため、地域の皆さんや各関連機関と協働してさまざまな福祉活動の推進に努めました。

地域福祉事業

小地域福祉活動の推進（地区担当による地域支援）

- 地域福祉フォーラムの開催
- 活動事例集『つながり』の発行
- 社協ミニだより『ほのぼの』の発行（年6回）

地区福祉推進協議会の活動支援事業 ●登録：20地区

ふれあいいきいきサロン事業 ●登録：155サロン

ボランティアセンター運営事業

- 登録：58団体（1,877名）、個人：15名 合計：1,892名

災害ボランティアセンター運営事業

障害者福祉事業

フードバンク事業

- 生活にお困りの方への緊急の食の支援や子ども食堂等の支援
- コロナ禍を地域で支える見守りプロジェクト実施



ささえあいパートナー事業

- 地域のちょっとした困りごとを抱えている方を住民同士で支え合う有償のたすけ合い活動

レクリエーション用品・車椅子等の貸出

福祉教育の推進、福祉出前講座の実施

広報誌『しあわせ』の発行（年4回）

共同募金事業運営（事務局）



介護サービス事業等

住み慣れた自宅で安心して生活できるようサービスを実施しました。

介護保険事業

- 居宅介護支援事業（ケアプラン作成等）
- 認知症対応型通所介護事業（グループデイホーム）
- 訪問介護事業
- 訪問入浴介護事業



障害福祉事業

- 居宅介護事業
- 重度訪問介護事業
- 行動援護事業（本所）
- 同行援護事業（本所・大江支所）
- 移動支援事業（本所・夜久野支所）
- 在宅重度身体障害児・者入浴サービス事業

安心生活見守り事業

高齢の方や障害のある方の暮らしを見守りセンターが24時間365日見守り

権利擁護事業

あんしん・みらい事業

- 不安を抱えておられる高齢の方等が住み慣れた地域で暮らし続けられるための必要なサポート
- 「老いじたくカレッジ」（4回シリーズ）参加者：延べ92名



福祉サービス利用援助事業

- 認知症や知的障害のある方等への福祉サービスの利用援助・金銭管理援助 利用者：62名（令和4年3月31日現在）

法人後見事業・成年後見相談

- 本会の法人後見人としての支援、成年後見制度に関する相談への随時対応

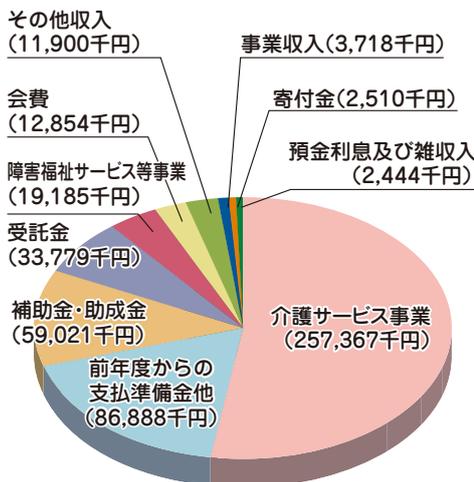
生活福祉資金の貸付・相談

- 低所得等で一時的に困窮されている世帯を対象とする必要な費用の貸付、相談支援

ふれあい福祉センター相談事業

- 日常生活での困りごとや悩みごと等に相談員が対応（毎月第1金曜日 13：00～16：00）

収入総額 489,666千円



令和3年度

事業決算

社会福祉事業・公益事業 会計

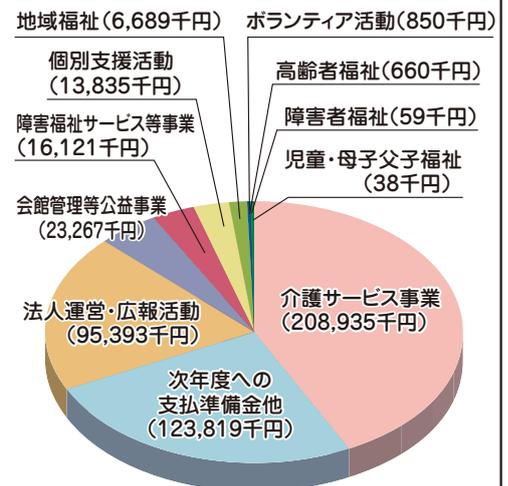
4億8,966万6千円

対昨年度比

106,967千円減

※詳細は社協ホームページをご覧ください。

支出総額 489,666千円



令和3年度の会費 12,854千円の使いみち



皆様からの会費は、住民同士のささえあいによる地域福祉活動推進のために、大切に使用させていただきました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。



福祉教育の推進
市内小学校での車椅子体験



地域福祉活動推進の支援
上六人部地区福祉推進協議会福祉健康講座

あんしん・みらい事業 20円

歳を重ねても住み慣れた地域で日常生活を続けるためのお手伝いとして

当事者団体支援 15円

同じ福祉課題のある方たちの団体の支援のために

フードバンク事業 10円

生活にお困りの方への食の支援や子ども食堂等の福祉活動の一役として



**安心生活見守り
キーホルダー事業 22円**

外出時等でも安心できる生活を届けるために



成年後見事業 27円

本会で法人後見の役割を担っていくために

**ささえあい
パートナー事業 28円**

地域住民同士で支え合う活動のために

ふれあいいいききサロン 36円

身近に集えるサロン活動の支援として



殿村いきいきサロン（私市）



多保市あじさいサロン

みなさまからいただいた
会費500円の使いみち

**地区福祉推進協議会等の
地域福祉活動推進の
支援 188円**

地域の実情に合った福祉活動推進の支援として

ボランティアセンター 70円

ボランティアの啓発や相談強化のために

福祉出前講座、広報活動 44円

地域福祉の取組みを身近に感じていただくために

災害ボランティアセンター 40円

平常時の備えと非常時の被災地への復旧活動のために

災害ボランティアセンターの防災ネットワークづくり



社会福祉施設・事業所のBCP（事業継続計画）策定講座



カードゲームで防災学習



安心生活見守りキーホルダーの
事故・徘徊等通報時の
登録者情報提供対応時間が
**平日の日中のみに
変わります**

安心見守りキーホルダーって何？

高齢者や障害のある方などで希望された方に、身元や緊急連絡先などの個人情報を紐づけた固有の番号と、社協の連絡先を記載したキーホルダーを5本ずつお渡ししています。カバン等の身近なものに付けていただくことで、緊急時、警察・消防・病院等からの問い合わせに対し、登録内容の情報提供を行っています。希望される方にはどなたでも無料でお渡ししています。

何が変わる？

これまで福知山市から受託していた「安心生活見守り事業」(※1)の付加事業として24時間365日、運営していましたが、令和4年7月31日で本会への委託が終了することに伴い、キーホルダー登録者の緊急時の情報提供についての対応時間を、平日の日中のみに変更させていただきます。

※1 一人暮らし高齢者を対象に通報装置を設置し、緊急時の通報や相談等を受ける事業

変更内容

変更前

24時間365日

変更後

令和4年8月から 8:30~17:15

土・日・祝・年末年始(12/29~1/3)をのぞく

※ 問合せ専用の電話番号は変更ありません。

皆さまには変更にとまご迷惑をおかけいたしますが、引き続き本事業の運営にご支援、ご協力をお願いいたします。

福知山市ボランティアセンター
(福知山市社会福祉協議会内)主催

『整理と収納の講座』のご案内

日程 令和4年9月29日(木)、10月11日(火)、10月20日(木)の3回連続講座
いずれも13:30開始 2時間程度

場所 福知山市総合福祉会館

定員 10名(応募多数の場合抽選)

- 参加費 無料
 - 福知山市民で3回連続講座の全てに参加いただける方ならどなたでもお申込みいただけます。
 - 講座の詳細・申し込み方法は、社協ホームページにてご確認ください。
- 【申込締切】令和4年9月9日(金)

社協HPIはこちら



【お問い合わせ】 地域福祉課 TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282

善意の寄付 ありがとうございます

こちらの内容は、個人情報保護の為、
ホームページへの掲載は自粛させていただきます。



寄付金の
お願い

社協では、福祉事業推進のために、多くの方から善意(現金や物品等)のご寄付をいただいています。寄付金は、福祉教育やふれあいいきいきサロン活動の支援などの誰もが安心して暮らせる地域福祉の推進事業に活用させていただきます。皆様のあたたかいご支援、ご協力をお願いします。





皆様の地域福祉活動に
共同募金 助成金を
活用してみませんか

申請受付中!!

【助成対象事業の例】

- 地域の見守り活動 ● 居場所づくり活動
- 日常生活に不安を抱えている方への支援活動
- 地域の様々な人が交流する福祉イベントなど

申請	歳末	一般
審査	締切 令和4年8月31日(水) ※必着 【申請時 提出書類】 実施申請書・計画書、収支予算書 ※社協の窓口または郵送にて提出	
決定通知	プレゼンテーション 審査会 令和4年10月~11月頃 予定	
助成金交付	助成の決定 令和4年12月頃 予定	
報告	【令和4年度 実施事業】として 令和4年12月頃 交付予定	【令和5年度 実施事業】として 令和5年6月頃 交付予定
	事業終了後、領収書と写真等を添付した報告書を提出	

申請の条件

- 事業実施団体の**管理・運営費ではなく、福祉事業に直接活用**するものであること
- 助成金の**使途が明確**であること
- 共同募金運動への協力と周知を行うことなど

申請に関わる様式等は、社協の窓口で配布しています。また、社協ホームページの共同募金ページよりダウンロードできます。



共同募金を活用いただいている団体・事業の紹介

**高次脳機能障害リハビリテーション
学習会実行委員会**

高次脳機能障害とは？

事故や病気などで脳が損傷し、言語・思考などに機能障害がおきた状態を「高次脳機能障害」と言います。この障害は、周りに気づかれにくく、職場や日常生活に困難を伴いやすい障害とされています。

実行委員会について

市内の当事者団体や相談支援事業所、医療機関など、様々な団体の協働により、「高次脳機能障害」に関する理解・啓発に努めています！



高次脳機能障害リハビリテーション学習会の開催

- 日時** 令和4年9月18日(日) 13:30 ~ 15:30
※個別相談会 15:30 ~ 16:30
- 場所** 福知山市総合福祉会館 (福知山市宇内記10-18)
オンライン参加も可能です
- テーマ** ピアサポートで地域につながる、地域がつながる
- 講師** 中塚 圭子 さん (洛陽病院 非常勤言語聴覚士)

【お問い合わせ】

高次脳機能障害リハビリテーション学習会実行委員会
事務局 足立 (TEL.090-1130-3918)



お申込みはこちら



【申込締切】 9月4日 (日)

赤い羽根共同募金の募金箱 設置協力店・施設を募集しています



お子さんたちが飾りつけをした募金箱もあります。

ご協力いただいた店舗・施設は、広報誌『しあわせ』にて紹介させていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。



【ご相談・お問い合わせ】 福知山市共同募金委員会 (事務局：社協) TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282

けんりようご **権利擁護** から考える **地域の暮らし** 第3話

暮らしを支える「生活支援員」について

前号でご紹介した「福祉サービス利用援助事業」で欠かせない役割を担っているのが「生活支援員」です。福知山市社協では、現在28名がご利用者とのつながりを大切にしながら、「生活支援員」(社協の臨時職員)として、ご利用者の暮らしを支えています。「生活支援員」は、支援計画に基づいて、ご本人のもとへ定期的に訪問し、福祉サービスの利用手続きや預貯金の出し入れ、郵送物の確認などをお手伝いします。ご本人が、安心して地域での暮らしを続けていくための身近な協力者として「生活支援員」が寄り添い、支援に努めています。



**生活福祉資金コロナ(特例)貸付の
申請受付延長**

申請受付

令和4年8月31日まで
受付時間 9:00~16:00 (平日)

新型コロナの影響による休業や失業などにより生活資金でお困りの方に向けた、緊急小口資金などの特例貸付を実施しています。

※ 貸付には審査があります。

【お問い合わせ】 権利擁護センター
TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282

地域

地域のさまざまな福祉活動の一部をご紹介します。



4/2(土)

上紺屋・鍛冶町ふれあいいきいきサロン
どなたでも参加できる
お花見ランチ



5/15(日)

昭和学区東地区いきいきサロン運営会議
小地域に分散してサロン復活開催!
ギターミニコンサート(5町共催)



5/31(火)

土師新町東ふれあいサロン パーク
ボランティア団体木村流大正琴
琴遊会の演奏を楽しむ時間



4/9(土)

雲原地区福祉推進協議会水車ひろばサロン
初期消火と炊出し訓練



5/27(金)

戸田シルバー会
屋根のある屋外スペースに
シートを敷いてポッチャで交流



6/5(日)

金谷地区福祉推進協議会
グラウンドゴルフで健康づくりと
地域交流



5/13(金)

いきいきサロン“さわやか”(牧)
食事 & 脳トレで心身健やかに



5/28(土)

笑楽サロン(奥野部)
手作りの昼食で笑顔の輪が広がる
きっと地域は大きな家族だ!



6/8(水)

惇明地区福祉推進協議会&民生児童委員協議会
地区内960の高齢者世帯へ熱中症
予防対策の見守り訪問準備風景

社協

社協の活動の一部をご紹介します。

～ 第4次地域福祉活動計画策定に向けて～
住民福祉懇談会を開催しました

福知山市には、行政が策定する「第3次地域福祉計画」と、社協が策定する「第3次地域福祉活動計画」があります。この2つの計画は、ともに福知山市の地域福祉を推進するために策定された5か年計画（平成30年度～令和4年度）です。令和5年度からの「第4次地域福祉計画」・「第4次地域福祉活動計画」策定に向けて、6月22日～7月14日に、市内10地区で住民福祉懇談会を開催しました。

地域福祉（地域づくり）の主人公は、まさにそこに暮らす住民ひとりひとりだと考えています。各地区で

頑張っておられることや、将来の展望などを語り合い、これからの地域の福祉を考える機会となりました。貴重なご意見は、計画や今後の事業に活かしていきます。



6/22(水) 惇明



6/23(木) 豊富



6/28(火) 昭和



6/29(水) 六人部



6/10(金)

ボランティアなごみ(観音寺)
出會って、話して、訪問活動
「なごみ宅急便」



6/21(火)

北一サロン
地域の方の想いに応え新たに
「北一サロン」がスタート!



6/25(土)

東堀ふれあいいきいきサロン
折り紙で「紫陽花の飾り」づくり
& 茶話会

ちいきクローズアップ

三和特集!

福知山市身体障害者連合会
三和支部「春の集い」



4/22(金)

東部保健福祉センターでピン
ゴゲームやポッチャを楽しま
れました。

菟原下一サロンほほえみ
「菟原下の歴史を語ろう会」



5/7(土)

菟原下一公民館で昭和53年
に出版された『吾が古里のこぼ
れ話』をもとに明神講などの祭
事の歴史について
話されました。

認知症の人の家族の会



5/10(火)

東部保健福祉センターにて開催。
認知症の人のご家族や認知症の人
に関わっている方などが参加され
ました。「介護の悩みをみんなで話
し合いましょう」をテーマに、今
一番困っていることや最近うれし
かったことなどを話されました。

上川合いきいきサロン
「認知症を知る講座」



5/13(金)

川合集落センターにて、軽度認
知障害(MCI)や認知症の人との
上手な接し方などを学ばれました。
また、「認知症予防のための自分で
できる!かんたんチェックリスト」
に取り組みられました。



民生児童委員連盟の社会福祉部会で
出前講座を行いました 5/30(月)

三段池総合体育館で、53名ご参加のもと、車椅子・
アイマスクの体験を行いました。福知山市聴覚言語障害
センターによる聴覚障害についてのお話もありました。



ウォークラリー

社協夜久野支所
6/19(日)

夜久野高原一帯の約
5 kmを、47名が人と
自然とふれあいながら歩きました。



途中、段ボール
製スリッパで飛
距離を競い合う
ゲームも楽し
み、子どもから
大人まで楽しく
交流していただ
きました。

ベルマークを通じて、交流の輪を広げる!

ベルつながりの会 (代表: 本多洋子さん)

市内のボランティアグループ「ベルつながりの会」は、令和2年3月に設立され、現在、各地域公民館などに設置されている回収箱に集まったベルマークを回収し、第1金曜日に日新地域公民館で仕分け作業を通じた交流活動をされています。



毎月の仕分け作業を通じた交流。

ベルマークは、様々な商品についており、1点1円として、学校での教育備品の購入などに使用することができます。代表の本多さんは、数年前に、学校関係の活動に関わらせてもらっていた際に、このベルマーク運動を知り、「こんなに良い運動がやめられていくのはもったいない。」と思われ、この会の活動を始められたそうです。



地域のサロンへ、出張講座も!
(ボランティアなごみ)

また、ひとりでも多くの方に、ベルマーク運動のことを知ってもらうために、地域のサロンなどで、出張講座もされています。先日出張講座をされたサロンでは、地元の公会堂にベルマーク回収箱を設置するようになったとのこと。「運動も、過去よりだいぶ進化しているので、ベルマークについての話をさせていただけるだけでもありがたいです。共感者が増えると、うれしいんです。」と言われていました。

ベルマークを通じて、人のつながりが広がっていくように、これからも活動を継続していただきたいと思います。

つながり ～住民が紡ぎだす地域の“物語”～



第1号発行!

社協では、新たな取組みのひとつとして、冊子『つながり』を発行しました。住民の方々が主体となって取り組まれている様々な地域福祉活動にスポットをあて、その活動や活動への想いを紹介させていただきます。

ご希望の方は、

地域福祉課

TEL.0773-25-3211

までご連絡ください。

(数に限りがあります)

社協新役員をご紹介します

令和4年6月20日現在

会長	桐村 博之	評議員	高木 一郎
夜久 豊基	関 三千彦	西村 勝	岩松 定幸
副会長	樋口 智子	塩見 勝行	新井 健二郎
井土 昇	森田 雅子	大志万 博	柳井津 佑健
和久 敏一	監事	田中正志	植田 孝太郎
岩吹 泰志	吉田 勝	大林 泰山	石坪 博彦
常務理事	谷垣 均	田中俊雄	小谷 充茂
田中 悟	吉良 常夫	岡村 厚	大槻 誠悟
理事	顧問	中島 松治	谷垣 恵子
大本 夏代	松田 規	岩松 定幸	白数 淳子
		西村 勝	大西 孝治
		塩見 勝行	吉見 美晴
		大志万 博	
		田中正志	
		大林 泰山	
		田中俊雄	
		岡村 厚	
		中島 松治	

岩松 定幸	新井 健二郎	柳井津 佑健
西村 勝	土田 泰子	植田 孝太郎
塩見 勝行	藤田 洋嗣	石坪 博彦
大志万 博	中嶋 彰宣	小谷 充茂
田中正志	細見 秀樹	大槻 誠悟
大林 泰山	河野 正一	谷垣 恵子
田中俊雄	林 圭子	白数 淳子
岡村 厚	今川 良成	大西 孝治
中島 松治	松本 和徳	吉見 美晴

福知山市社会福祉協議会 人事のお知らせ

個人情報保護の為、自粛させていただきます。

■記事に関すること、その他お問い合わせは…

社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会 〒620-0035 福知山市字内記10番地の18 (福知山市総合福祉会館内)			
地域福祉課、権利擁護センター TEL.0773-25-3211 FAX.0773-24-5282	介護支援課 TEL.0773-23-1333 FAX.0773-23-8555	夜久野支所 TEL.0773-38-1200 FAX.0773-38-1230	大江支所 TEL.0773-56-0224 FAX.0773-56-1654
三和支所 TEL.0773-58-3713 FAX.0773-58-3732	三和グループデイホーム TEL.0773-59-2025 FAX.0773-59-2026		

